



5-4 安全で快適な道路の整備

誰もが安全で円滑に移動できる道路環境の整備を進めます。

■施策の展開内容

さまざまな社会基盤を支える幹線道路などの整備により、誰もが円滑で快適な移動ができる道路ネットワークの充実を図ります。

また、市民生活の安全・安心を支える生活道路や通学路などの適正な維持管理と整備に努めます。

■現状と課題

- 道路は、交通機能だけでなく、ライフラインの収容、公共空間、防災空間としての機能を有し、都市全体の経済・社会基盤の形成に欠かせない役割を果たしています。こうした機能を維持するため、市内約540kmの道路を適切に管理していくとともに、市民が安全で快適に生活できるよう整備していく必要があります。
- 幹線道路は、都市計画道路23路線と、県道千葉竜ヶ崎線、我孫子関宿線、我孫子利根線の3路線を位置づけており、県事業の国道356号我孫子バイパス（都市計画道路根戸新田・布佐下線）の暫定整備が完了しました。接続する都市計画道路下ヶ戸・中里線及び青山・日秀線の早期の整備が求められています。
- 国が検討を進めている千葉北西連絡道路は、国道6号や国道16号の渋滞緩和のほか、市の活性化に寄与することが期待されています。千葉北西連絡道路の進捗に合わせて幹線道路網の見直しを行う必要があります。

■主な取組

道路ネットワークの充実

- 市内の交通状況や道路の整備状況、国が検討を進めている千葉北西連絡道路の進捗に合わせて、幹線道路網の見直しを行います。
- 都市計画道路については、将来交通量や費用対効果を踏まえ、計画的な整備を進めます。
- 狭あい道路や交通に課題のある路線については、円滑な道路通行を図るため、道路改良・整備を計画的に進めていきます。
- 通学路の安全確保のため、関係機関との点検で指摘があった路線については、早期の安全確保に努めます。
- JR我孫子駅と手賀沼公園を結ぶ、市のシンボルロードである「公園坂通り」は、通過交通の抑制を図り、歩行者にやさしい「歩きたくなるみち」として計画的に整備を進めます。

道路の適正な維持・管理

- 障害者や高齢者、ベビーカー・車椅子利用者など、誰もが安全に安心して快適に移動できるよう、歩道整備やバリアフリー改修を進めます。
- 魅力ある道路空間にするため、歩行者や車両の安全を確保しながら街路樹を守り育てるとともに、市民による道路環境美化活動の支援を行います。
- 市民や訪れる人に、道路への親しみやまちへの愛着を深めてもらえるよう、道路愛称の普及・定着を図ります。
- 道路補修や維持管理を適切に行い、安全に安心して快適に移動できる道路環境を維持していきます。
- 快適な歩行空間と車両の安全な通行を確保するため、放置自転車対策と自転車駐車対策を総合的に進めていく自転車等駐車対策事業を展開します。
- 道路情報の管理や情報提供を行うとともに、良好な道路環境を確保するため、事業者に必要な許可や確認を行います。

■ 施策指標

指標名	現況値	目標値	備考
都市計画道路の整備率	59.2% (R2)	60.6%	
道路 ^{かし} 瑕疵による賠償件数	5件 (R2)	0件	
駅前広場等における道路アダプトプログラムの実施箇所数	6箇所 (R3)	10箇所	

■ 施策の満足度・不満度に関する指標（現況値は令和元年の市民アンケート結果を記載）

【幹線道路の整備】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 74.5%

指標名		現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）		32.9%	52%	「満足」「やや満足」と回答した人の割合
不満を感じている人の割合	我孫子地区	15.7%	11.9%以下	「不満」「やや不満」と回答した人の割合
	天王台地区	12.0%		
	湖北地区	17.0%		
	新木地区	18.1%		
	布佐地区	18.4%		

【安全で快適な道路交通環境の整備】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 80.6%

指標名		現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）		33.2%	56%	「満足」「やや満足」と回答した人の割合
不満を感じている人の割合	我孫子地区	20.8%	15.9%以下	「不満」「やや不満」と回答した人の割合
	天王台地区	16.0%		
	湖北地区	17.8%		
	新木地区	24.7%		
	布佐地区	20.5%		